

設立から第7期めとなる2013年は、2009年8月に開設したそらち炭鉱の記憶マネジメントセンター(以下:マネジメントセンター)を継続運営する一方で、炭鉱遺産の空間活用事業では札幌市立大学との新しい連携の形をつくり、新たに教育旅行を展開する準備を行うなど、次のステップに向けた手がかりを埋め込む年となりました。

特に2013年で特筆されるのは、都市景観大賞優秀賞(景観教育・普及啓発部門:国土交通省)、ふるさとづくり大賞(空知しんぎん産業文化振興基金)、北の聲アート賞(サッポロ・アートラボ)の受賞です。これら3つの賞は、主催者が行政・企業・市民と対照的で、テーマも教育・地域振興・文化と異なっていることが注目されます。まちづくりNPOとしての活動範囲の総合性、活動内容の先進性、活動の継続性が、多方面から評価頂いたことの現れと言えます。

以下、各事業ごとに、2013年の活動についてご報告します。

[活動計画に対して:○=達成 △=途上 x=未了]

### ■出版事業

△**ブックレットの刊行**:『石炭博物館ガイドブック』(ブックレット01)は、在庫が払底したことから増刷し、管内宿泊施設に大口一括購入頂きました。新規に鉄道をテーマとしたブックレットの刊行も構想していましたが、業務繁多のため着手できませんでした。2013年11月に開催した炭婦協フォーラムの内容をまとめて出版する構想もあり、関係者と引き続き協議を続けます。

### ■炭鉱遺産事業

x**「炭鉄港」と連動した「その先マップ」(まち歩きガイド)の刊行**:「炭鉄港」と連動した取り組みを構想しましたが、一連の催事を行うのが手一杯で、具体化には至りませんでした。

○**炭鉱遺産の保全・活用に向けた具体的活動**:2009年から炭鉱遺産の空間を活用し多くの方が価値を実感する機会としてアートプロジェクトを展開してきましたが、今年も2013年9~11月の16日間にわたって、住友奔別鉱ホッパーを会場に開催しました。今回は、札幌市立大学が文化庁のアートマネジメント育成のための助成金を獲得し展開したため、当NPOは共催団体となり、現場オペレーションやアートマネジメント講座事務局など裏方としての役割を果たしました。2014年夏には札幌市で国際芸術祭が開催されますが、これに対応して従来の点から線への展開を図る段階に来たと言えます。

### ■学術支援事業

○**学校教育との連動**:緊急雇用助成事業を空知総合振興局から受注し、教育旅行や産業観光の具体化に向け、プログラムの開発、教材・広報素材の整備、人材の育成などの活動を展開しました。「そらちヘリテージツーリズム」と名付けた一連の活動を、今後、NPOの収益源かつ炭鉱遺産活動の有効な普及方策の一つとして具体的に展開すべく準備を進めているところです。

○**炭鉱遺産の文化財指定のサポート**:個別の炭鉱遺産の保全に向けた取り組みは、相手方(所有者など)があることもあって、なかなか具体的な進展をみる事ができませんでした。(株)島津興業(鹿児島市:世界遺産暫定リストに登録されている尚古集成館)からの業務受託は2年目を迎えました。これを契機として文化財活用の実績がある地域との交流や全国的な知名度向上を図ることができ、新たなつながりができつつあります。「頑張って30年保てば、炭鉱遺産も国宝・重文」を具体化するために、さらに取り組みを模索し好機を逸せず行動する必要があります。

### ■市民団体連携事業

○**管内市民団体との関係強化**:炭鉄港、産業観光・教育旅行の取り組み、アートプロジェクトなど、様々な活動の局面を通じて、管内の他団体との関係を引き続き強化しました。管内団体・自治体などから、当NPOが頼りにされる局面はさらに増加しつつあり、そのためにもワンストップサービス拠点のセンターを維持する必要があります。

- 国内外の炭鉱遺産関係者・団体へのアピールと受入対応：センターには国内外からの多様な求めが寄せられ、これに対して積極的に対応しました。

#### ■拠点施設事業

- そらち炭鉱の記憶マネジメントセンターの運営継続：2013年も国の補助事業（緊急雇用推進創出事業）に基づく空知振興局の「そらちde産業観光促進事業」を受託し（受託額11,340千円）、その活動拠点となったことが、センターの運営継続を支えました。

#### ■道央圏連携事業

- 「炭鉄港」の継続：北海道の近代化を支えた炭鉱を軸に、機能的な関係性のあった鉄道・港湾・鉄にもスポットを当て、その歴史性を発掘しアピールする連続催事キャンペーン「炭鉄港2014-北の近代三都物語」を、7月20日～11月9日の約三ヶ月にわたって、当NPOが事務局となって開催しました。今年是小樽市でフィナーレ行事を行いました。その席上で2014年は空知でフィナーレを開催することを宣言しています。「ぶらぶら歩き」シリーズはすっかり定着し、次年度に向けても「炭鉄港」の支柱行事として強力に展開する確信を持つことができました。

#### ■会務

- 会員へのスペシャルサービスの充実：ニューズペーパー、メールマガジン、ブログによって、法人としての活動情報の発信に務めました。特にブログは、NPOの動きをリアルタイムに伝えるツールとして、広く認知されるに至っています。会員向け企画は、まだまだ充実の余地はありますが、会員交流会を開催するなど試行的な取り組みが見られました。

- 予算の更正：2013年6月24日付で道空知総合振興局と「そらちde産業観光促進事業」の委託契約を締結したことに伴い、定款第38条（予算の追加および更正）の規定に従って、2013年第4回理事会（9月23日開催）において2013年収支予算を臨機に措置（予算総額：更正前=13,100千円、更正後=22,570千円）することを議決しました。

- 会員数：[2013年12月末] 総数=253名（昨年末233名）、運営会員=41名（同40名）、一般会員=211名（同191名）、賛助会員=2社（同2社）、[動静] 入会=38名、退会=18名、種別変更=2名

科目	更正前	更正後
<b>経常収益</b>		
受取会費	1,200	1,000
事業収益	3,500	7,500
寄付金	284	69
補助金	7,315	13,000
助成金	800	1,000
その他	1	1
経常収益計	13,100	22,570
<b>経常費用</b>		
人件費	5,700	7,700
出版事業	500	500
遺産保全事業	1,500	1,500
学術支援事業	1,000	3,600
市民連携事業	800	1,000
拠点運営事業	1,800	1,300
道央連携事業	300	600
管理費	1,500	4,000
経常費用計	13,100	20,200
当期正味財産増加	0	2,588
前期繰越正味財産	1,614	1,614
当期正味財産	1,614	3,984

単位：千円

第2号議案 2013年度活動決算報告、監査報告

2013年 特定非営利活動に係る事業会計 財産目録

2013年12月31日現在

単位：円

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1 流動資産</b>		
(現金・預金)		
現 金	120,000	
普通預金 北洋銀行	3,404,105	
普通預金 空知信用金庫	80	
普通預金 北海道労働金庫	901,125	
郵便振替口座	242,427	
現金・預金小計	4,667,737	
(棚卸資産)		
棚卸資産 [販売用書籍]	171,696	
その他流動資産小計	171,696	
(その他流動資産)		
前払費用 [保険料・メンテナンス料]	65,268	
その他流動資産小計	65,268	
流動資産合計		4,904,701
<b>2 固定資産</b>		
(有形固定資産)		
什器備品	525,312	
減価償却累計額	▲ 382,069	
有形固定資産小計	143,243	
(投資その他の資産)		
敷 金	50,000	
投資その他の資産小計	50,000	
固定資産合計		193,243
資産合計		<u>5,097,944</u>
<b>II 負債の部</b>		
<b>1 流動負債</b>		
預り金 [社会保険料]	90,420	
流動負債合計		90,420
<b>2 固定負債</b>		
固定負債合計	0	0
負債合計		<u>90,420</u>
正味財産		<u>5,007,524</u>

2013年 その他事業会計 財産目録

2013年12月31日現在

該当事項なし

2013年 特定非営利活動に係る事業会計 貸借対照表

2013年12月31日現在

単位：円

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1 流動資産</b>		
(現金・預金)		
現 金	120,000	
普通預金 北洋銀行	3,404,105	
普通預金 空知信用金庫	80	
普通預金 北海道労働金庫	901,125	
郵便振替口座	242,427	
現金・預金小計	4,667,737	
(棚卸資産)		
棚卸資産 [販売用書籍]	171,696	
その他流動資産小計	171,696	
(その他流動資産)		
前払費用 [保険料・メンテナンス料]	65,268	
その他流動資産小計	65,268	
流動資産合計	4,904,701	
<b>2 固定資産</b>		
(有形固定資産)		
什器備品	525,312	
減価償却累計額	▲ 382,069	
有形固定資産小計	143,243	
(投資その他の資産)		
敷 金	50,000	
投資その他の資産小計	50,000	
固定資産合計	193,243	
資産合計		5,097,944
<b>II 負債の部</b>		
<b>1 流動負債</b>		
預り金 [社会保険料]	90,420	
流動負債合計	90,420	
<b>2 固定負債</b>		
固定負債合計	0	
負債合計		90,420
<b>III 正味財産の部</b>		
1 前期繰越正味財産	1,613,667	
2 当期正味財産増加額	3,393,857	
正味財産合計		5,007,524
負債および正味財産		5,097,944

2013年 その他事業会計 貸借対照表

2013年12月31日現在

該当事項なし

2013年 特定非営利活動に係る事業会計 活動計算書

2013年1月1日～2013年12月31日

単位：円

科 目	金 額	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
受取会費		1,003,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金		222,279
3. 事業収益		
商品販売	202,892	
書籍販売	328,645	
飲食	277,968	
ガイドツアー	508,200	
受託業務	6,440,880	
その他	894,086	8,652,671
4. 助成金		
そらち信金振興財団	300,000	
きのとや（北の聲アート賞）	300,000	
北海道遺産推進協議会WAON	400,000	1,000,000
5. 補助金		
空知総合振興局（緊急雇用）	10,815,000	
空知総合振興局（地域づくり）	3,000,000	13,815,000
6. その他収益		
受取利息		699
経常収益合計		<u>24,693,649</u>
<b>II 経常費用</b>		
1. 事業費		
(1)人件費		
給料手当	6,326,380	
法定福利費	1,066,690	
人件費計	7,393,070	
(2)その他経費		
売上原価	691,000	
謝金	2,751,020	
通信費	368,870	
光熱用水費	430,788	
旅費交通費	2,156,127	
旅費日当	329,000	
広告宣伝費	30,000	
交際費	59,186	
会議費	350,830	
消耗品費	672,705	
図書費	76,610	
印刷費	801,349	
修繕費	18,588	
地代家賃	120,000	
保険料	55,673	
委託料	348,144	
租税公課	20,000	
諸会費	185,300	
賃借料	218,280	

	支払手数料	66,208		
	雑費	140,107		
	その他経費計	9,889,785		
	事業費合計		17,282,855	
2. 管理費				
(1)人件費				
	給料手当	3,229,540		
	法定福利費	98,780		
	人件費計	3,328,320		
(2)その他経費				
	通信費	7,175		
	旅費交通費	325,620		
	会議費	9,120		
	租税公課	200,100		
	支払手数料	3,360		
	減価償却費	143,242		
	その他経費計	688,617		
	管理費合計		4,016,937	
経常費用合計				21,299,792
	当期正味財産増加額			3,393,857
	前期繰越正味財産額			1,613,667
	当期正味財産合計			5,007,524

2013年その他事業会計 活動計算書

2013年1月1日～2013年12月31日

該当事項なし